



超私の奉仕

会長 加藤 功
幹事 富樫 松夫

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

第2314・2315回 例会会報 平成18年5月16日(火)・23日(火) 晴(本年度 第38・39回)

会長報告

5/16

加藤 功

去る5月7日から11日まで5日間にわたり、鶴岡RCの有志が台中港区扶輪社創立35周年記念式典のため台湾に行ってきました。参加者は13名で、メンバーは、藤川パストガバナーを始め佐々木姉妹友好クラブ委員長夫妻、塚原国際奉仕理事夫妻、斎藤直前会長、真島副会長、丸山会長エレクト、秦次期幹事、佐藤新世代委員長、中江元会長、富樫幹事そして加藤功会長です。

若干の感想を述べてみたいと思います。

- ①国際的な広がりの中で出会いの機会を創り、奉仕の理想と国際平和のために活動している証をつくづく感得できました。
- ②日本国内の東京青梅RC 8名と静岡日本平RC22名とは、この度の参加で相互の友好の輪を広げることができ、得難い体験ができました。私は初めての訪台で、何もかも物珍しく強い感動と興奮で一杯でありました。
- ③江戸時代までは和魂漢才といって同じ漢字文化を共有していましたが、私のような戦後の教育を受けた者にとっては、当用漢字に使用が限定されています。台湾で使用している繁体字は過去の漢字であると思っていたが、至る所で看板や標識で堂々と見られることは、異文化に触れたように驚かされました。
- ④台中港区扶輪社の会員で1937年以前に誕生した人は64%であり、3人に2人は日本の教育を受け日本文化に触れた経験があると見られます。しかし日本語で会話できる人は年々少なくなっていて、目つき、手つきや表情で好意や友情を表さなければならないのは、止むを得ないことかもしれません。これからの新しい会員には意思疎通が困難になる場面が起きてくるのではないかと危惧しています。
- ⑤従って、盟約式や周年式典のあり方を含めて、これからの相互の交流には、何らかの変化が求められ

ると思います。

次に、去る5月13日に地区協議会があり、鶴岡RCからは次期会長はじめ次期役員が参加し、次年度の地区目標、重点事業活動が話し合われたと思います。6月のクラブ協議会では、会員の要望を集約して議題にしたいと思います。私は、5月13日に、鶴岡東RCと東京中央江戸川RCとの10周年盟約式に来賓として出席してきました。

会長報告

5/23

加藤 功



今宵は孟宗汁例会です。幸い友好クラブ・東京東江戸川RCの出席を得て行うことになりました。ようこ

そいっしやいました。歓迎します。東京東江戸川RCには、4/8、屋形船に乗っての隅田川での観覧会に当RCから参加させて頂き大変お世話になりました。この場を借りてお礼を申し上げます。

さて、この鶴岡市湯田川は戦前に東京都江戸川区の児童に疎開地として提供し、児童は湯田川温泉の各旅館に分宿し国民尋常小学校を利用して学び・遊んだ地であります。私は湯田川尋常小学校2年生の時、終戦を迎えたかと思いますが、当時の思い出が走馬灯のように浮かべられます。一緒に勉強する機会はなくとも、近くの由豆佐売神社で共に相撲大会を催したり、秋には甘柿などを共に分け合いました。学童疎開の記念碑が湯田川小学校体育館入口辺りに建てられています。わずか離れた所には映画「蟬しぐれ」などの時代小説家・藤沢周平の句碑が当時の中学校の教え子らによって建てられています。明朝でもご覧いただければ、当地との縁が一層深まるかと思えます。湯田川温泉は、観光というよりは国民の保養として、静かで家族によるサービスの性格を



みんなで止めよう温暖化

アイドリングストップ!!

もっています。今の季節では、たけのこ・孟宗の里としてたけのこ・孟宗料理が美味しく食べられます。

たけのこ（筍）：イネ科植物。暖かい気候を好み、原産地が南西アジアからヨーロッパにかけてといわれるように南方ほど種類も多く大型の品種が多くなっています。地上に出てくる竹は地中から横に走る地下茎から次々と出てくる芽・たけのこが成長した筍の部分です。竹の種類には、真竹・孟宗竹・黒竹・根曲竹・淡竹などがあります。筍のうち孟宗は中国が原産地で、最も食用に供されます。たけのこ・孟宗は竹の地下茎に出る芽にあたる部分です。筍の生長は猛烈に速く、一日で1メートル以上も伸びることもあります。名前の由来も一句（10日）で生長しきってしまうところからきています。

たけのこ・孟宗の名称については、孟宗は昔の中国、呉の人物。病気の母親が冬に筍を食べたいと言うので、雪の積もる竹林を掘ったところ、地中から筍がでてきたという親孝行話から命名されたと言います。筍の中で最も早く、まだ雪が残るうちから出てくるのが孟宗竹です。

竹の寿命は百年以上で孟宗竹は20年に一回花を咲かせます。筍が出るのは3～5年目です。日本で食用される筍・孟宗は太くやわらかく、香りも良い。日本への移入は、意外に新しく1736年に琉球経由で浜御殿の後背地に移植したとする説が有力です。2月下旬に九州で出始め5月下旬に東北南部（山形県庄内地方）に達します。従って、当地では5月中旬に、たけのこ・孟宗の料理が楽しめます。湯田川温泉には、昭和初期から本格的に移植されました。京都帝国大学の上田弘一郎先生など講師を招いて講習会を行い、栽培技術の習得・向上に努め、現在は湯田川の近在に広く栽培されています。

筍の成分はチロシンというアミノ酸が大量に含まれ、筍を茹でた時に出る白い成分で大事な栄養素です。ビタミンB2、Cのほか、少量のカルシウムや鉄分を含む。植物繊維が豊富なので便秘に良く、また低カロリーでダイエット食品として最適です。

たけのこ・孟宗の料理と美味しさについてみると、たけのこは掘ってから時間が経つほどアクが強くなりますので、買ったからできるだけ早く料理することです。アクを抜くため米ぬかか米のとぎ汁と赤唐辛子（2～3本）を入れて下茹でするのが一般的です。ほど良いエグ味がたけのこ特有の旨味です。小さく掘って1日以内ならほとんどアクがないので、真水で茹でただけで十分です。料理としては、当地方独特の孟宗汁が有名です。他に、若竹煮・煮付け・竹の子ご飯・きんぴら・木の和え・天ぷら・焼きた

けのこ・掘りたてを刺身風などがあります。

美味しいたけのこ・孟宗の購入と選び方についてみると、たけのこの頭が緑色より黄色、節目の間隔が狭く、根元のイボイボが小さく少し赤っぽいたけのこが美味しいとされ、全体にフックラと太目で、根元よりも中間部の方がふくらんでいる釣鐘型の方がアクが少なく根元まで柔らかいとされています。

最近では、筍が中国から安価に輸入され、価格破壊が進み、日本の生産者は大きな打撃を受けています。ご清聴誠に有難うございました。



委員会報告

●出席委員会

委員長 阿蘇司朗

○年間出席者

10年 丸山隆志君 6年 樋渡美智子君

4月100%以上出席者

300%以上 藤川享胤君 加藤 功君

250% 塚原初男君 真島吉也君

225% 富樫松夫君

175% 丸山隆志君 佐々木喆彦君 佐藤孝子君

150% 秦 幸助君 斎藤 昭君 富田喜美子君

125% 樋渡美智子君 本間喜美子君 加藤恒介君

嶺岸禮三君 佐藤友行君 越智茂昭君

白幡憲一郎君 若生恒吉君

100% 阿蘇司朗君 阿部純次君 後藤順一君

本間昭吉君 石田 雄君 迎田 健君

松浦 覚君 桜井 隆君 上野欣一君

スマイル

佐藤孝子君 台湾旅行楽しかったです。

加藤 功君 台中港区扶輪社35周年記念に参加し、無事に元気で帰って来ました。大変有意義な機会を得ました。感謝申し上げます。

富樫松夫君 訪台で35周年記念式典に参加し、各クラブとの友情の輪を広めてまいりました。楽しく5日間を過ごせたことを感謝しています。

塚原初男君 今回の訪台では妻共々大変お世話になりました。お陰様で5日間楽しく友情交換の毎日を過ごせました。謝々。

藤川享胤君 台湾のゴルフコンペで準優勝しました。

丸山隆志君 次年度の委員会構成をお配りしました。よろしくお願いします。